

【目次】

地域	No.	要望・意見	担当課
夜須町	1	三宝山の開発について	商工水産課
夜須町	2	中学校の部活動について	学校教育課
夜須町	3	子どもたちの避難場所について	学校教育課
夜須町	4	移住の取り組みについて	地域支援課
夜須町	5	南海トラフ巨大地震について	防災対策課
夜須町	6	スクールバスについて	こども課 学校教育課 地域支援課
夜須町	7	給食について	学校教育課 農林課
夜須町	8	香我美町グラウンドのトイレについて	生涯学習課
夜須町	9	認知症の支援について	高齢者介護課
夜須町	10	ネコの飼い方について	環境対策課
夜須町	11	新庁舎の議場について	住宅管財課 議会事務局
夜須町	12	中学校の合併について	学校教育課
夜須町	13	津波対策について	防災対策課
夜須町	14		
夜須町	15		

NO.	夜須町地区 1 三宝山の開発について
受 付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	<p>①今、何故、三宝山なのか。三宝山の開発についての情報は議会だよりからしか入ってこない。検討委員は市が指名、会議は非公開となっている。</p> <p>②一企業が採算がとれなくなり放棄したものを何故、市が拾うのか。年間15万人の集客が見込まれるという根拠は。</p> <p>③山頂を削って公園を作るという予定があるようだが、土木的に水害などの被害は起こらないのか。</p> <p>どこまで進んでいるか。半数の議員の反対があったようだが、賛成の意見が見えてこない。議会ではどのようにしているのか。</p> <p>夜須町に住んでいる者にしてみれば、三宝山の開発より、もっと身近な津波対策(避難タワー、保幼小中や市営住宅の高台への移転)など社会的弱者に寄り添うようなお金の使い方をしてほしい。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【商工水産課】</p> <p>①地元の観光資源であるという事もあり、それを活用したいということでこの事業を進めている。</p> <p>②のいち動物公園に年間15～16万人来ている。観光の拠点化ということで一つの施設だけを考えるのではなくスケールメリットということで龍河洞、アクランド等を含めた他の観光施設も含めてみた場合のひとつの目安。</p> <p>③市が進めているのではなく検討委員会の中で民間企業から出てきた一つの案。</p> <p>H30年度で精査調整中。 この事業を始めた当初は質問等が多かった。H29年度はワークショップ、フォトコンテストなどのイベントを行ったが、議員からの反対意見はあまりなかった。</p> <p>【市長】 他の事業とのバランスもある。各種団体からの要望もある。南国香美香南の観光拠点として情報発信につとめていく。</p>
担当課	商工水産課

NO.	夜須町地区 2 中学校の部活動について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	<p>3年前の地区懇談会の時からお願いをしている事。 夜須中の生徒数が減っている。野市中や香我美中へ部活のために入学する子供が増えた。主要な部活を夜須中にも作ってもらいたいというお願いをしているが未だに明確な返答がない。方向性が知りたい。 来年度、岸本小が香我美小に統合されるが、このままでは夜須小が羽尾小、岸本小のようになってしまうのではないかという不安がある。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】 【教育長】 夜須中は部活の維持が困難になっているなか陸上部ががんばっている。保幼小中連携の中、保護者の中からも意見がでていますが今の時点でお答えができない。</p> <p>【市長】 特色のある部活は必要だと思うので積極的に考えていきたい。</p>
担当課	学校教育課

NO.	<p>夜須町地区 3</p> <p>子どもたちの避難場所について</p>
受 付	<p>平成30年4月19日 木曜日</p> <p>夜須町地区懇談会で意見聴取</p>
要望・意見	<p>夜須町の教育施設のほとんどが津波が来た時の浸水地域となっている。避難訓練もしているが、一時避難所や備蓄倉庫など雨風をしのぐ場所が夜須にはない。広域避難をとという事を聞いている。子供たちが一時避難生活できるような防災コミュニティセンターの建設を望む。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【教育長】 現在はずら命を守ることを第一とし、一番近くの裏山に避難するようになっている。雨風をしのぐものがないがビニールハウスを建てるとしても土地の所有者に許可を得られていない。一時避難所、備蓄倉庫等についてはこれからの取り組みになっていくと思う。 保幼の子どもたちは自らの命を守る事はできない。子どもたちの命を守る事はまず最初に考えなければいけないことである。香南市全体での対策(高台移転等)を考えた時に適正な規模、配置について、それぞれの専門家を含めた検討委員会から来年12月に答申をいただくことになっている。</p> <p>【市長】 夜須は保幼小中が津波浸水予想地域になっているので、消防屯所や支所も含めた防災コミュニティセンター的なもの高台移転を考えていく必要がある。現在、庁内で検討中でH30年度にある程度計画をお示ししたい。命を守るための避難場所は避難タワー・避難階段などがあるが、命を繋ぐための避難場所は現在のところない。市としては現在、命を守るための施策を、その後の命を繋ぐための施策をということで、広域避難も考えていく必要がある。</p>
担当課	<p>学校教育課</p>

NO.	夜須町地区 4 移住の取り組みについて
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	移住について、香南市での取り組み、内容、課題、実績があれば教えていただきたい。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【地域支援課】</p> <p>一昨年位から移住対策を行っている。 空き家バンクという登録制度があり、地域支援課に知らせていただいたら市のHPなどでPRしている。近いうちに地域おこし協力隊が市内の空き家探しに入る。空き家バンクに登録した空き家に入居が決まった場合、改修費用として約180万円の補助金を用意している。現在まで2件の利用があった。 昨年12月に体験用にお試し住宅を構えた。現在入居者がいる。 移住のプロモーションビデオを作成し、ケーブルテレビで流しているが出演している女性は移住者。地域支援課と農林課の職員が東京、大阪に出向いて相談会を行っている。移住の実績としてはH28年度は6組10人だが、これは県・市の窓口に来た方。個人的に来られた方は把握しきれいかなかったため、1月から市民保険課、各支所の窓口で転入者に対するアンケートを行っている。それを見ると移住者の方はかなりおられる。その方には個別にダイレクトメールを送り移住なのかどうかという確認も行っていきたいと考えている。</p>
担当課	地域支援課

NO.	夜須町地区 5 南海トラフ巨大地震について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	南海トラフ巨大地震について。
対応状況等	【地域への回答内容】 【防災対策課】 取り組みとしては、マグニチュード9の最大クラスのもの came 時のことを考えて対策を行っている。
担当課	防災対策課

NO.	夜須町地区 6 スクールバスについて
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	<p>①幼稚園の子供が羽尾からバスで通っている。幼稚園の先生によると、以前は4時のバスで帰らせていたと聞いた。しかし、市の職員からは4時のバスには子どもが一人では乗れないのでお迎えは親が来てくださいと言われた。</p> <p>②羽尾に移住をしてずっと住みたいと思っているが、子どもが中学生になった時、クラブ活動をしたくなった場合に今のバスの運行時間であれば部活動はできない。</p>
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>関係課と協議して回答します。</p> <p>—後日回答—</p> <p>【こども課長】 現在の運用としては、幼稚園の預かり保育は、保護者によるお迎えを利用の条件としております。4時のバスに子どもが一人で乗れないというよりも保護者にお迎えに来ていただくことをお願いしております。 →質問者には幼稚園から回答内容を伝えました。</p> <p>【学校教育課長】 今の時点では、新たなバスの運行は難しい。保護者の送迎に対して、何らかの補助ができないか検討し、結果が出次第質問者には学校教育課から連絡をします。</p>
担当課	こども課 学校教育課 地域支援課

NO.	夜須町地区 7 給食について
受 付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	統合給食センターの議論がされている際反対をしていた。検討会も何回もした。地産地消は行われているか。子どもから給食がおいしいと聞かなくなった。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【教育長】 地産地消については農林課と連携をして進めている。米は100%香南市産のものである。規格外のものは難しいが可能な限り地元のものを使っていきたい。</p> <p>【農林課】 例えばニラであればJAに出荷されているものは香南市外に流れている。給食で使っているのは四万十産のもの。地元産のもので仕入れられるものは赤岡青果市場から仕入れている。</p> <p>【市長】 統合給食センター建設の議論があった際、視察後に感じたのは一番大事なものは衛生面であり衛生面をクリアするためには統合給食センターの建設が必要だということに至った。地産地消については地産地消推進協議会を設置し専門の職員を雇用している。</p>
担当課	学校教育課 農林課

NO.	夜須町地区 8 香我美町グラウンドのトイレについて
受 付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	夜須のグラウンドのトイレは車椅子も入れるようなトイレに改修されて喜んでいる。香我美町のグラウンドのトイレも改修してほしい。
対応状況等	【地域への回答内容】 【生涯学習課】 H31年度又はH32年度に改修予定。順番に計画的にやっている。
担当課	生涯学習課

NO.	夜須町地区 9 認知症の支援について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	認知症の支援について。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【福祉事務所】 障害者の支援ということになるが、個別に対応している。</p> <p>【監査委員事務局長(前高齢者介護課長)】 高齢者介護課内の地域包括支援センターに専門の介護福祉士がいるので困ったことがあれば個別に対応しているのでいつでも相談に来てもらいたい。</p>
担当課	高齢者介護課

NO.	夜須町地区 10 ネコの飼い方について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	ネコの飼い方についてのチラシを環境対策課に作ってもらい地域で回覧をした。香南市の他の地区ではどのような状態か。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【環境対策課】 香南市全体でも放し飼いや飼い主のいないネコの被害は多く耳にしている。ネコは犬のように登録制ではないので手出しする事が難しい。地区の皆さんに地域ネコ活動であるとか室内飼い、避妊・去勢手術のことをPRをしていく。</p>
担当課	環境対策課

NO.	夜須町地区 11 新庁舎の議場について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	新庁舎の議場について。傍聴席からは執行部が見えるようになっているが、議員の顔が見えるような形にしてみたい。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【副市長】 今の計画では言われるような形になっていない。物理的にできるのかどうか、それがよいのか悪いのかという議論はこの場ではできないので、そのような意見があったということを議会事務局及び住宅管財課に伝える。</p> <p>－後日回答－</p> <p>【議会事務局】 新庁舎の議場については、議員間で協議してきて現在の配置で計画しています。 なお、現計画の議場では傍聴席用モニター画面で議員側の映像、採決の結果等が確認できるようなシステムを導入する計画です。 →質問者には夜須支所から回答内容を連絡。</p>
担当課	住宅管財課 議会事務局

NO.	夜須町地区 12 中学校の合併について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	中学校だけでも合併したらどうか。少人数できめ細やかな指導ができるという利点もあるが、大人数でもまれるのも人間の形成のうえで必要ではないか。人数が少なくクラブ活動ができないという事にも関連してくる。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【教育長】 文科省の小中学校の適正規模についてのガイドラインによると12～18学級が望ましい。少人数であることのプラス面、マイナス面がある。香南市では今議論をしているところ。</p> <p>－後日回答－ 「香南市学校等の規模適正化等検討委員会」で検討中。来年の12月に答申が出るので、それを受けて市の対応を検討する。 →質問者には夜須支所から回答内容を連絡。</p>
担当課	学校教育課

NO.	夜須町地区 13 津波対策について
受付	平成30年4月19日 木曜日 夜須町地区懇談会で意見聴取
要望・意見	千切、駅前には津波の影響のあるエリアになっている。災害時の水の確保について、井戸について調査をして公表できる資料はあるか。市の中心である野市は復旧が早く末端の夜須は後回しになると考えられる。
対応状況等	<p>【地域への回答内容】</p> <p>【防災対策課】 5～6年位前に災害時に使える井戸があるか調査をしたが震災時に濁ったり出なくなったりという事が起こる可能性がある。水は震災時に確実に確保できなければならないということで上下水道課と連携をして貯水槽を作るということでその後井戸については調査は行っていない。 数箇所の学校に手押しポンプを設置している。昨年は山南の公民館の水質検査も行っている。</p>
担当課	防災対策課